

5. まとめ(2)

◎GIS導入における費用対効果

・GIS導入(H25～H29)におけるシステム費の削減額

内容	導入コスト(円)	保守コスト(円)	計(円)
水道管路業務委託を採用	40,000,000	500,000×5年	42,500,000
下水道管路委託を継続	-	540,000×5年	2,700,000
合計A			45,200,000

内容	負担金(円)	保守委託料(円)	計(円)
ArcGIS自治体サイトライセンス (苅田町全庁を対象)	2,100,000×5年	1,000,000×5年	15,500,000
合計B			15,500,000

システム費の削減額

合計A-B

29,700,000

・GIS導入後(H28～H29)における作業効率化により削減された推定人件費

内容	対象者(人)	短縮時間(分/日)	効果額(円/年)	効果額(円)
①管路マップ電子化による効果額	20	-30	-6,000,000	-12,000,000
②スマホアプリによる効果額	5	-30	-1,500,000	-3,000,000
③窓口端末利用による効果額	10	-15	-1,500,000	-3,000,000
④GIS庁内利用による効果額	100	-10	-10,000,000	-20,000,000
※平均時間外勤務単価2,500円/時間、勤務日数240日にて算出			合計C	-38,000,000

削減された推定人件費

合計C

-38,000,000

ご清聴ありがとうございました。



<http://www.town.kanda.lg.jp>
machizukuri@town.kanda.lg.jp

